横浜芸術アクション事業連携イベント　事業報告書

平成 29 年 11 月 10 日

（報告先）

横浜アーツフェスティバル実行委員会
委員長　澄川　喜一

（報告者）

団体名　ダンスフェスティバル横浜 2017 実行委員会
代表者職・氏名　委員長 濱　響一郎
所在地　〒 231－〇〇〇〇
横浜市中区〇〇〇
担当者氏名　港　舞子
電話番号　045-〇〇〇-〇〇〇〇
E-mail　〇〇〇@〇〇.〇〇

下記のとおり報告します。

イベント名	ダンスフェスティバル横浜 2017				
プログラム実施概要（実績）	実施日程	10 月　21 日（土）～　10 月 22 日（日）（延回数　2回）			
	会場	〇〇〇〇ホール			
	総事業費	（　〇〇〇,〇〇〇　）円			
	チケット単価				
	出演者				
	集客	合計　（　〇,〇〇〇　）人			
	集客 内訳	観客者数	（　〇〇　）人	参加者数 ※出演者等	（　〇,〇〇〇　）人
	内　容	1.予定通り実施　2. 中止・実施せず 3. 一部変更（　）			
実施内容	※Web 上をはじめ、当フェスティバルの事業報告資料に原文のまま掲載させていただきます。 ※記入は「です」「ます」調でご記入ください。 ※公開可能な写真を3～5枚程度提供してください。 **＜100 字程度＞** 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 大いに盛り上がりました。				

裏面アンケートにもご協力をお願いいたします。

横浜芸術アクション連携イベント　主催者アンケート

下記の項目すべてにご回答をお願いします。該当する番号（1，2，3など）に○印をつけてください。

Q1.エントリーシート提出時に選択された事業区分をお答えください

（1）新規（→Q3.へ）　　2．拡充　　3．継続

Q2.拡充・継続を選択された方は、お答えください

（1）開催回数　　1．2回目　2．3回目　3．4回目　4．5回目以上

（2）企画内容を拡充・変更させた　　1．はい　　2．いいえ（→Q２（５）へ）

（3）どんな拡充・変更内容ですか？

⇒（　　）

（4）拡充・変更した理由はなんですか？

⇒（　　）

（5）新しい内容を盛り込んで企画内容を拡充した　　1．はい　　2．いいえ

Q3. 今回、横浜芸術アクション事業と連携を行うにあたり、実施したことをお答えください

（1）他都市での開催予定を横浜市に移して開催した　1．はい　　2．いいえ

（2）連携の趣旨により適合するように内容を変更した1．はい　　2．いいえ

（3）新たな顧客・参加者の獲得を狙った　　1．はい　　2．いいえ

（4）広報 PR・認知度の向上に特に力をいれた　　1．はい　　2．いいえ

（5）新しい内容を盛り込んで企画内容を拡充した　　1．はい　　2．いいえ

Q4.連携の効果についてお答えください

（1）観客や参加者数の増　　1．効果あり　2．効果なし　3．どちらともいえない

（2）新規観客・参加者の獲得　　1．効果あり　2．効果なし　3．どちらともいえない

（3）認知度向上などの PR 効果　　1．効果あり　2．効果なし　3．どちらともいえない

Q5.　イベントの開催地として横浜をどのように評価されますか？

1．非常にふさわしい都市　2．ふさわしい都市　3．ふさわしくない都市　4．　どちらともいえない

［理由　　］

Q6.　横浜芸術アクション事業と連携を行ってよかったと思いますか？

1．大変良かった　　2．良かった　　3．良くなかった　　4．どちらともいえない

［理由　　］

Q7.　今後の横浜芸術アクション事業に期待することなどがございましたら御記入ください

［　　］

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。